

生分解性マルチ(0.016mm厚)の実用性確認試験

JAふらの

幕田 昌樹



左B-PAL 右ナトゥーラ①



B-PAL銀ネズ②



ナトゥーラ銀ネズ③

試験目的

生分解性マルチ(0.016mm厚)の実用性を確認することを目的とする

試験作物 及び品種

スイートコーン

試験資材 及び数量(規格)

ナトゥーラ(0.016mm×110cm×300m 銀ネズ)

慣行資材

B-PAL(0.020mm×110cm×300m(11233) 銀ネズ)

栽培方法

播種日

5月中旬

収穫日

9月上旬

資材使用期間

5月中旬～

試験区面積

1,670㎡

試験結果

(1)作業性について(慣行品との比較)

慣行品よりも裂けにくく展張作業が容易であった。

(2)作物の生育状況または、収穫への影響

慣行品と比較して特に変わらなかった。

(3)栽培管理上の優位点について

展張作業が慣行品と比較して容易であった。

(4)資材の強度・耐久性・崩壊性について

慣行品と比較して分解速度がやや遅かった。ただし、鋤込みの作業などには問題はなかった。強度があるため、展張作業の速度が上がり作業効率が向上した。

(5)促成・抑制効果について

慣行品と比較して変わらなかった。

(6)保温効果について

慣行品と比較して変わらなかった。

(7)雑草・病害虫の発生について

慣行品と比較して大きくは変わらなかったが、密閉度を高く張れば熱で焼けるため雑草の発生率減少が期待できる。

モニター感想

慣行品よりも展張作業がしやすくてよかった。テンションをかけても慣行品より裂けにくいので、展張速度を上げることが可能となり作業効率が向上した。

さらに、密閉度も高く展張できるため上手く張れば雑草も生えにくくなるのが期待できる。分解速度については慣行品と比較してやや遅かった。

JA担当者の感想(生産資材課 其田 氏)

当JAでは今年度よりナトゥーラ透明品の取扱を始めましたが過去の圃場試験からも展張作業がしやすいと高評価をいただいております。期待していたような結果が出ているのに満足しています。雑草の抑制効果についても慣行品と比較して組合員の評価も高かったため、早期での製品化に期待しています。

今後の使用について

値段さえ合えば継続して使用したい。

将来希望する資材について

さらなる低コストの生分解性マルチ。

その他

このような試験制度は非常にいい制度だと思うので、今後も継続してほしい。

そして組合員のコスト低減に向けてさらに努力してほしい。

1 クリントート

2 高温対策

3 害虫忌避効果

4 滑雪効果

5 生分解性マルチ

6 その他

7 酪農資材